

白岡市空家等対策協議会条例及び白岡市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例
新旧対照表

新	旧
<p>第 1 条 白岡市空家等対策協議会条例の一部改正 (設置)</p> <p>第 1 条 空家等対策の推進に関する特別措置法 (平成 26 年法律第 127 号。以下「法」とい う。) <u>第 8 条第 1 項</u>の規定に基づき、白岡市空 家等対策協議会(以下「協議会」という。)を 置く。</p> <p>(所掌事項)</p> <p>第 2 条 協議会は、次に掲げる事項について協議 する。</p> <p>(1) 法 <u>第 7 条第 1 項</u>に規定する空家等対策計 画の作成及び変更並びに実施に関すること。</p> <p>(2) 略</p> <p>第 2 条 白岡市空家等の適切な管理に関する条例の 一部改正 (定義)</p> <p>第 2 条 この条例において、次の各号に掲げる用 語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) <u>管理不全空家等 法第 13 条第 1 項に規定 する管理不全空家等であって、本市の区域に 所在するものをいう。</u></p> <p>(4) 所有者等 法 <u>第 5 条</u>に規定する所有者等を いう。</p> <p>(所有者等の責務)</p> <p>第 3 条 所有者等は、周辺の生活環境に悪影響を 及ぼさないよう、空家等を適切に管理するとと もに、これを積極的に活用するよう <u>努め、及び 市が実施する空家等に関する施策に協力するよ う努めなければならない。</u></p> <p>(市の責務)</p> <p>第 4 条 市は、第 1 条の目的を達成するため、所 有者等による空家等の適切な管理及び活用を促</p>	<p>第 1 条 白岡市空家等対策協議会条例の一部改正 (設置)</p> <p>第 1 条 空家等対策の推進に関する特別措置法 (平成 26 年法律第 127 号。以下「法」とい う。) <u>第 7 条第 1 項</u>の規定に基づき、白岡市空 家等対策協議会(以下「協議会」という。)を 置く。</p> <p>(所掌事項)</p> <p>第 2 条 協議会は、次に掲げる事項について協議 する。</p> <p>(1) 法 <u>第 6 条第 1 項</u>に規定する空家等対策計 画の作成及び変更並びに実施に関すること。</p> <p>(2) 略</p> <p>第 2 条 白岡市空家等の適切な管理に関する条例の 一部改正 (定義)</p> <p>第 2 条 この条例において、次の各号に掲げる用 語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) <u>管理不全空家等 適切な管理が実施されて いない空家等であって、本市の区域に所在す るもののうち、規則で定めるものをいう。</u></p> <p>(4) 所有者等 法 <u>第 3 条</u>に規定する所有者等を いう。</p> <p>(所有者等の責務)</p> <p>第 3 条 所有者等は、周辺の生活環境に悪影響を 及ぼさないよう、空家等を適切に管理するとと もに、これを積極的に活用するよう <u>努めるもの とする。</u></p> <p>(市の責務)</p> <p>第 4 条 市は、第 1 条の目的を達成するため、所 有者等による空家等の適切な管理及び活用を促</p>

進するために必要な施策を適切に講ずるよう努
めなければならない。

(緊急安全措置)

第 6 条 略

(協力の要請)

第 7 条 略

(委任)

第 8 条 略

進するために必要な施策を適切に講ずるよう努
めるものとする。

(助言又は指導)

第 6 条 市長は、管理不全空家等があると認める
ときは、当該管理不全空家等の所有者等に対し、
修繕、立木竹の伐採その他周辺の生活環境の保
全を図るために必要な措置をとるよう助言又は
指導をすることができる。

(緊急安全措置)

第 7 条 略

(協力の要請)

第 8 条 略

(委任)

第 9 条 略